

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2024年度	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科		
科目名称	特別支援教育					授業形態	講義		
科目コード	421120	単位数	2単位	配当学年		実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○
担当教員名	山之内 幹							ICT活 用	○
授業概要	はじめに各障害(知的 肢体不自由 病弱 視覚 聴覚 他)について原因や特徴など、基本的な事柄について説明する。その上で障害者の歴史、特別支援教育の歴史、インクルーシブ教育について触れる。さらに現在の特別支援教育の制度や特別支援教育の場(特別支援学校、特別支援学級、通級教室、通常の学級)での授業の様子について紹介し、教師として必要な知識と技術について解説する。								
関連する科目	障害児教育入門								
授業の進め方 と方法	各障害について関わり方の事例を紹介する。特別支援学校の授業実践や障害のある子どもの学校生活の様子も併せて紹介していく。さらに各障害児に対する具体的な支援の方法についてディスカッションを通して考える。また実技や玩具づくりを通して具体的な支援の方法を身に付ける。								
授業計画 【第1回】	第1回 オリエンテーション 特別支援教育とは 各障害について(概論)								
授業計画 【第2回】	第2回 障害者の歴史と特別支援教育 インクルーシブ教育とその背景								
授業計画 【第3回】	第3回 特別支援学校の教育(各学部 寄宿舎)								
授業計画 【第4回】	第4回 特別支援学校の教師の仕事(学習指導 進路指導 生活指導 他)								
授業計画 【第5回】	第5回 知的障害児の理解と具体的な支援の方法 教育課程と具体的な関わり方(コミュニケーションを主に)								
授業計画 【第6回】	第6回 発達障害児の理解と具体的な支援の方法 ユニバーサルデザインについて								
授業計画 【第7回】	第7回 肢体不自由児の理解と具体的な支援の方法 脳性まひ児を対象に								
授業計画 【第8回】	第8回 病弱・身体虚弱児、重度・障害児の理解と具体的な支援の方法 筋ジストロフィー児を対象に								
授業計画 【第9回】	第9回 視覚障害児と聴覚障害児の理解と具体的な支援の方法								
授業計画 【第10回】	第10回 保護者の理解と家族支援の在り方 ヤングケアラーの問題と就学相談について								
授業計画 【第11回】	第11回 障害児との関わり方(身ぶり サイレン 他) 言葉の発達とはたらき								

授業計画【第12回】	第12回 アダプテッド・スポーツ体験「ドーナツゲーム」
授業計画【第13回】	第13回 教材・教具の製作1 ポケットオルゴール(前半)
授業計画【第14回】	第14回 教材・教具の製作2 ポケットオルゴール(後半 仕上げ)
授業計画【第15回】	第15回 特別支援教育の今日的課題とまとめ
授業の到達目標	各障害(知的 肢体 視覚 聴覚 病弱)について原因や特徴等、基礎的な知識を得る。特別支援教育の場に特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室、通常学級があり、それぞれの違いや役割について理解する。その上で障害児に対する基本的な支援法を習得し、また支援に必要な補助具や教具の作り方を身に付ける。さらに家族支援の方法等についても自分なりに考えられるようになる
学位授与の方針(DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1) / 2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1) / 3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(2)
授業時間外学習【予習】	〈予習〉予告で示された次時の内容について、資料などを読み、用語などを調べる(1時間)。
授業時間外学習【復習】	〈復習〉授業で学んだ内容を振り返り、要点を整理する。課題に対して、自分なりに対処しノートやレポート等にまとめる(1時間)
課題に対するフィードバック	課題に対してのレポート等についてはコメントを付して返却する
評価方法・基準	“定期テスト90% レポート等10%”
テキスト	必要に応じて資料を配布します
参考書	特別支援学校学習指導要領 文部科学省 体育科教育 大修館 実践みんなの特別支援教育 学研
備考	